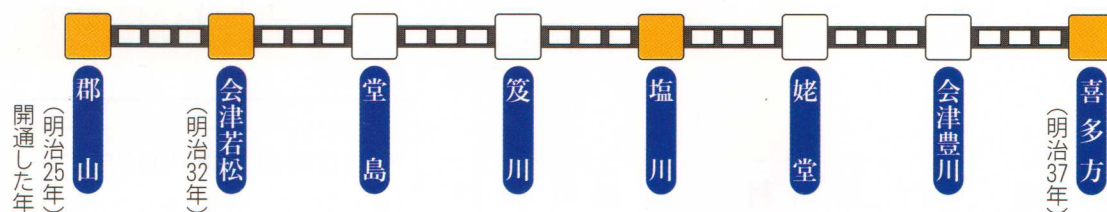


(3) 道路と交通のうつりかわり

鉄道と湯川村

わたしたちの村に鉄道が通ったのは、1904年(明治37年)です。それから磐越西線の会津若松駅や喜多方駅、その他の駅が大変にぎわい、無人の筧川駅もにぎわっていました。昭和47年(1972年)からは、それまでの蒸気機関車(SL)にかわってディーゼル機関車が走るようになりました。

○ 鉄道のうつりかわり 鉄道が開通した年(磐越西線) (■…有人駅 □…無人駅)



鉄道がしかれて、交通が便利になると、人や物の行き来がさかんになりました。

近ごろは、自動車の発達で、鉄道を利用する人が少なくなりました。

今では、朝夕、通勤・通学利用者のために、平日は上下とも4本ずつ筧川駅に停車しています。

平成14年現在の運賃表

経路	距離	運賃	経路	距離	運賃
郡山	1,280	仙台	3,260		
磐梯船海	450	塩川	1,890		
猪苗代	650	宇都宮	3,260		
磐梯町	400	東京区内	4,940		
会津若松	190	横浜市内	5,460		
筧川		只見線			
塩川	140	七白町	200		
喜多方	190	西磐松	230		
山部	320	会津坂下	570		
野沢	570	会津柳津	820		
新津	1,890	会津柳津	820		
新潟	1,890	只見	1,890		



今の筧川駅
1934年(昭和9年)に筧川駅が開設されました。



下りの電車